

岩手の宿泊観光情報ポータルサイト『岩手の宿』の開発

岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合

平泉の世界遺産登録を目指す中、産学官連携の形で、顧客と組合員各社を結びつける
双向型のいわて観光情報統合ソーシャル・ネットワーク・システムを開発

- 所在地：〒020-0021 岩手県盛岡市中央通3-14-31 3F ●電話番号：019-622-7214
- FAX番号：019-622-7226 ●設立：昭和33年4月 ●出資金：6,143千円 ●組合員：353人
- 組織形態：生活衛生同業組合 ●地区：盛岡市 ●主な業種：旅館ホテル業 ●組合専従者：2人
- URL：<http://www.iwate-navi.jp/index.php>

背景と目的

平成19年春、平泉の世界遺産登録を目指す動きが強まる中で、観光客誘致の増加を計るための施策として、岩手県内の旅館ホテル業の魅力を引き出し、余すことなく顧客に提示するための知恵や技術を結集するツールを整備する必要性が確認された。

その結果、岩手県商工労働観光部、岩手県立大学ソフトウェア情報学部、IT民間企業を巻き込んだ産学官連携の形で、岩手県の旅館ホテルの宿泊情報や旅行プラン情報を主体とした顧客と組合員各社を結びつける双向型のソーシャル・ネットワーク・システム（SNS）として、宿泊観光情報ポータルサイト『岩手の宿』を開発し、岩手に訪れる顧客を創造するとともに顧客満足度の向上を目指すこととなった。

連携の内容

宿泊観光情報ポータルサイト『岩手の宿』の開発仕様や設計画面に対して、連携機関だけではなく関係する各方面からの意見・助言を結集するため、開発委員会と開発作業部会の連立形式で検討を進めることとした。この内、開発委員会では、開発の基本方針の設定と開発成果物の最終確認を実施し、開発作業部会では、システム開発の詳細仕様の煮詰めや普及のあり方等について検討した。

また、開発の途中で、システムへの要望収集と参加協力を兼ねて、組合内の支部毎に講習会を開催したが、熱心な意見や質疑が行われ、有意義であった。

成果

開発仕様の検討を始めてわずか5カ月でシステム開発を終え、サイトの開設にこぎつけた。これは適切な連携メンバーの選択とパワーの結集によるもので、更には組合役員のリーダーシップと事務局の地道な下支えあってこそその成果といえる。

次に、サイト開設後の成果であるが、サイトへのアクセス量については、目標の日当たり1,500PV（1ページビュー=1ページ閲覧）に対して、リリース後8カ月間の平均は日当たり1,200PVとなっているものの、毎月の推移では増加傾向にある。組合員への予約誘導については、目標をアクセス数の2%とおいたものの、結果は目標を大きく上回り、リリース後8カ月間の平均が13%を実現している。

今後は当ポータルサイト事業への組合員の参加率を更に高め、システム保守体制も確固たるものにしていく予定である。



「岩手の宿」トップページ



「岩手の宿」地図検索ページ